		対象学年	1 年	期間	通	<u> </u>
科目名	キャビンアテンダント研究講座 I	曜日・時限	木 5-6	授業回数	90分 ×	
授業種別	講義(担当講師実務経験有)	週回数		取得単位	4	単位
1久未1里が	마당카(기르크 마당마 ( 시개기도에서 다 )	ALIX	' 1	がは土庫	1 -	
授業目的	CAに必要な適性、基礎的な知識を習得する					
達成目標	・保安要員・サービス要員としてのCAの役割を理解し、基礎・ホスピタリティマインド、CSマインドを育てる	知識を身につけ	3			
授業回	授業内容					
I	オリエンテーション:講座の目的・授業の進め方・身だしなみ	等				
2	CAの仕事・求める姿					
3	接客の5原則①FIRST IMPRESSION:挨拶·表情·笑顔					
4	接客の5原則②立居振る舞い:お辞儀・立ち方・歩き方・座り	力方				
5	傾聴:コミュニケーションサークル					
6	航空用語・フライトステージ					
7	ロールプレイ①:サービスの基本動作					
8	航空会社の基礎:アライアンス·FSC/LCC·成田空港					
9	プレゼンテーション					
10	制限旅客:お手伝いを必要とするお客様					
11	ロールプレイ②:制限旅客への対応					
12	運航·客室用語 インタビュープラクティス①: 簡易ディベート					
13	1/9 にユーノランティス(1)・間匆ティペート 自己分析・他己分析					
15	企業研究					
16	前期期末試験					
17	前期期末試験 解答解説					
18	夏休みの課題発表					
19	保安要員としての役割:DOOR・非常用器材					
20	ホスピタリティー①					
21	緊急時の対応:VIDEO・実習					
22	ホスピタリティー②					
23	インタビュープラクティス②:基本動作・グループディスカッシ	′ョン				
24	ロールプレイ③:ホスピタリティー					
25	機内アナウンス・CAP BRIEFING					
26	ようこそ先輩②:いろいろな職種の先輩の話を聞こう					
27	ANA企業研究:「ANAの6S」とANAの歴史					
28	JAL企業研究:「JALフィロソフィー」とJALの歴史					
29	インタビュープラクティス④:グループ面接					
30	補講 《 # # # * * * * * * * * * * * * * * * *					
31	後期期末試験					
32	後期期末試験 解答解説 (短期海外研修)					
33 34	(短期海外研修) (短期海外研修)					
34	定期試験・小テスト・課題	80	%			
成績評価	出席率	20	%			
備考	オリジナル教材(プリント)を使用					